

学習指導要領		都立千早高校 学カスタンダード
(1) 商業の学習ガイダンス	ア 商業を学ぶ目的と学び方	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の生産・流通・消費にかかわる様々な事業活動であるビジネスについて知り、将来のスペシャリストを目指して自己の能力を高めるためには、基礎・基本の学習が重要であることを理解する。 ・ビジネスの学習を通して、ビジネスが我々の生活に欠かせないものであることを知り、ビジネスの実践力や豊かな人間性などを身に付けることが重要であることを理解する。 ・卒業後、自らも経済社会の一員としてビジネスにかかわっていくことを意識し、日常生活や将来の職業と関連付けた学習を心掛けるとともに、主体的・継続的な学習態度が重要であることを理解する。
	イ 商業の学習分野と職業	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスで学習するマーケティング、ビジネス経済、会計及びビジネス情報の4分野の概要を知り、各学習の内容がどのような職業に役立っているかを理解する。 ・選択科目として履修する各科目の学習内容と自身の将来の進路希望を結び付けて、科目ごとに習得すべき資格や技能等の目標を定めることができる。
(2) ビジネスとコミュニケーション	ア ビジネスに対する心構え	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要なビジネスマナーや遵法精神の意義を理解し、挨拶、礼の仕方、電話応対など基本的な所作を身に付けることができる。 ・協調性や倫理観、自己責任など、ビジネスに対する心構えや考え方について理解する。
	イ コミュニケーションの基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの場面に応じた言葉の使い方、話の聞き方、話し方、表情など基礎的なコミュニケーションの方法を理解し、話し相手や時と場所をわきまえた態度、言葉遣いや身だしなみなどが実践できる。
	ウ 情報の入手と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動に必要な情報を様々なメディアや公的機関等から入手する方法を理解し、入手した文字、数値、画像、図表などの情報を利用できるデータとして適切に整理・活用できる。 ・入手できる情報の中には古い情報や誤った内容が含まれている可能性があることを知り、データの信頼性について確認することの重要性を理解する。

学習指導要領		都立千早高校 学カスタンダード
(3) ビジネスと売買取引	ア 売買取引とビジネス計算の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスとしての売買の在り方を知り、取引成立にかかわる契約の締結から履行までの一連の手続きについて理解する。 ・利息、商品代金、外国貨幣、度量衡など、ビジネスに関する基礎的・基本的な計算ができる。 ・代金決済の方法や通貨、小切手、手形、クレジットカード、電子マネーなどの支払用具について、それぞれの特徴や利点、使用時の留意点について理解する。
	イ 代金決済	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の生産から流通、消費に至る経済活動の仕組みについて理解する。 ・土地、資本及び労働力といった生産要素について理解する。 ・企業、家計及び政府（財政）といった経済主体の役割と、経済の循環について理解する。
(4) 経済と流通の基礎	ア 経済の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・需用と供給の関係による市場における価格形成について理解し、身近な例を用いて説明できる。 ・ビジネスの場面におけるトレード・オフと機会費用について理解する。 ・社会資本の整備、技術革新、雇用機会の増大など、ビジネスの諸活動が経済の発展に寄与する役割について理解し、具体例を挙げて説明できる。 ・サービス経済化や情報化、グローバル化など、我が国のビジネスを取り巻く経済環境の変化について知り、今後のビジネスの発展について考察できる。
	イ ビジネスの役割と発展	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のビジネスが直面する環境問題、エネルギー問題、食料問題などの諸課題について知り、その課題解決に向けたビジネスの在り方について理解する。 ・生産と消費の隔たりについて理解し、その隔たりを解消するための流通の意義や機能について説明できる。 ・生産から消費に至る流通の役割分担の変化を知り、小売商や卸売商などの役割について理解する。 ・今日の商品流通の仕組みと機能を知り、マーケティングの意義と役割について理解する。
	ウ 経済活動と流通	<ul style="list-style-type: none"> ・生産者、卸売業、小売業、金融業、保険業、運輸業、情報通信業など、生産から消費の過程にかかわるビジネスの担い手の概要や役割について理解する。
	エ ビジネスの担い手	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの担い手である企業の役割や現在の動向について理解し、企業に求められる社会的責任や倫理について説明できる。

学習指導要領		都立千早高校 学カスタンダード
(5) 企 業 活 動 の 基 礎	ア 企業の形態と経営組織	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスにかかわる様々な企業の形態と経営組織の種類と特徴について説明できる。 ・新たなビジネスの創造や起業家精神、企業経営の指針となる経営理念について理解し、その重要性について説明できる。 ・企業活動に必要な資金の調達方法とその特徴について理解する。 ・企業活動にかかる税の種類と概要、及び申告と納付の概要について理解する。 ・我が国における企業の雇用形態の特徴について理解する。 ・雇用の安定や福利厚生など雇用に伴う企業の責任について理解する。
	イ 資金調達	
	ウ 企業活動と税	
	エ 雇用	

